

空気圧縮機整備 仕様書

1. 件名

空気圧縮機整備

2. 目的

土質地質実験棟に設置している空気圧縮機（以下「当該設備」という。）の整備を行うものである。

3. 履行場所

埼玉県さいたま市桜区大字神田 936

独立行政法人水資源機構 総合技術センター 土質地質実験棟

4. 整備対象設備

(1) 設備

既設給油式空気圧縮機 1 式

メーカー：日立産機

型式：2.2P-14V5

出力：2.2kW

※既設不要部材等は受注者にて搬出し、関係法令に基づき適正に処分又は再利用すること。

5. 履行期間

契約の翌日から 6 0 日間（土日含む）とする。

6. 業務内容

日立給油式中圧ベビコン（型式：2.2P-14VD5、機械番号：UG877160）について、点検整備を実施する。数量については数量表のとおりとし、整備に当たっては、圧縮機本体の点検、各部の機能確認、消耗部品及び定期交換部品の交換等、試運転調整を行い、機器が正常に運転できる状態に復旧するものとする。

7. 履行条件

(1) 施工日時

発注者と調整のうえ決定することとする。

(2) 停電及び設備停止

設備停止を伴う作業は、発注者と事前調整のうえ実施すること。

(3) 安全管理

受注者は労働安全衛生法等の関係法令を遵守し、安全管理に万全を期すること。

8. 試運転・性能確認

受注者は据付完了後、試運転を実施し、次の事項を確認すること。

- ・ 起動及び停止の正常動作
- ・ 圧力上昇及び圧力制御機能
- ・ 異常振動及び異音の有無
- ・ エア漏れの有無
- ・ 試験機等への空気供給状況確認

9. 提出書類

受注者は整備完了後、次の書類を提出すること。

- ・ 完成写真（着工前・施工中・完成後）
- ・ 試運転・性能確認の結果報告
- ・ 完了届

10. その他

本仕様書に明記のない事項については、発注者と協議のうえ決定すること。現地確認を十分行い、既設設備との接続に支障がないことを確認すること。整備に必要な仮設材、工具、消耗品等は受注者負担とする。

配管及び配線については、既設流用が十分可能と確認された場合は流用するものとする。ただし劣化等により再使用が適当でない場合は発注者と協議すること。

また、点検の結果、交換備品の変更等が必要となった場合は協議する。

その他、疑義がある場合は発注者と協議する。

数量表

項目	数量	単位	備考
点検修理（工賃）	1	式	
部品交換	1	式	
バッキン(シリンダ X2 コイリ)	2	ヶ	
バッキン(ヘッドボルト)	1	ヶ	
F ベンセット	1	ヶ	
F ベンセット	1	ヶ	
リングセット	1	ヶ	
リングセット	1	ヶ	
ロカキツメモノ	1	ヶ	
アンセンベンクミ 14K	1	ヶ	
アツリヨクカイヘイキ	1	ヶ	
V ベルト	1	ヶ	
アツリヨクケイ (14K ショウ)	1	ヶ	
ドレンコッククミ	1	ヶ	
ユリヨウケイクミ	1	ヶ	
2. 2P-14VD5 (UG877160)	1	ヶ	
アンゼンベンクミ 5K ショウ	1	ヶ	
ヘビコンオイル 1L	1	ヶ	
オートドレントラップ(別置きドライヤ)	1	ヶ	
油脂消耗品	1	ヶ	
出張交通費	1	式	
機器損料	1	式	
諸経費	1	式	